

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		100325	地産地消推進事業	担当部課	100300	2998-9158
事業コード		100325		農業振興課		
開始年度		平成 15 年度	終了年度	平成 年度	グループ 振興グループ	

事業の概要	事業の種類別	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令
	分野別計画・指針				
	関連・類似事業				
	総合計画の体系	章 産業・経済	節 農業	基本方針	農のあるまちづくりの推進
事業開始の背景	農産物に対する安心、安全、新鮮さを求める意識が消費者にある。地場産の農産物を評価し、地元で消費することで農業への関わりを理解してもらうとともに、そのPRを進めていく。				

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)	新鮮でおいしい地元産農畜産物のPRを図り、地域で消費することにより、消費者の食の安心・安全へのニーズに応えるとともに、生産者の生産意欲の拡大を図る。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	342,564	人
	市民・農業者			平成 27 年度	343,067	人
	事業の具体的な内容及び実施方法	地場産農産物の学校給食への導入及び品目拡大、市民への農産物のPR活動や生産者による直売会の開催、農産物直売所ガイドマップの作成等を実施することで、地産地消の推進を図る。また農産物直売所「とことこ市」をはじめとした市内の直売施設のPR活動や消費拡大を進める。 [これまでの主な取り組み] 農産物PR事業...とことこよりの発行、婚姻届出者用記念品配布、直売所ガイドマップ・所沢の狭山茶等リーフレットの作成、オリジナルデザインシールの作成・配布、各種農産物PR用のぼり旗作成(お茶・直売所・所沢野菜)用、地産地消レシムの作成、所沢農産物応援隊の結成及びPR活動、所沢農産物親子料理コンテストの開催 農産物直売所推進事業...とことこ市の運営支援 急須で狭山茶消費拡大事業...「おいしいお茶の淹れ方教室」の実施				

会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)
予算現額		5,505	7,051	5,818
決算(見込み含む)		5,017	6,571	
(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)		(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)
正規職員人件費		1.29 人	1.02 人	8,833
事業費合計		16,267	15,404	
財源内訳	一般財源	16,267	15,404	5,818
	国・県支出金	0	0	
	その他()	0	0	

「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。

実績	項目名	項目説明	単位	H 26				H 27		H28見込み	将来目標
				実績	目標	実績	目標	実績	目標		
活動実績	PRイベント	イベントの開催回数	回	5	5	5	5	5	5		
	学校給食での地場産野菜使用状況	地場産野菜 / 使用野菜総量	%	15	10	17	25				

成果	項目名	項目説明	単位	H 26		H 27		H28目標値	将来目標
				実績	目標	実績	目標		
成果指標	所沢産農産物の直売所への出荷割合	直売所への出荷人数 / 総出荷人数	%	目標値	60	60	60	60	
				実績	66	66			
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	110	110	どちらかをチェックしてください		

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	「体験学習型所沢農産物PR事業」として、5月に里芋の種芋を植え、12月にそれを収穫する親子参加の体験型イベントを新たに実施した。20組の親子が参加し、里芋以外にも、所沢産農産物を使った料理の昼食や、新茶の手摘み、いちご狩りを体験するなど、所沢の農業にふれ、理解を深める機会となった。	

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法 (複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 効率化	理由	本市の農業振興上最も重要な施策であり、引き続き実施していくものである。
	次年度予算 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	運営委託先の事業方針により「とことこ市」店舗が閉店となったが、名称を維持しイベント型の野菜直売イベントとして展開していくにあたって必要な事業用消耗品費・備品費が増額となった一方、店舗運営に係る建物借料及び駐車場使用料が減額となったため。	
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性	
	第5次総合計画において重点的に取り組む事業と位置付けている。平成27年度に実施した体験学習型所沢農産物PR事業を含め、引き続き、事業を継続している。「とことこ市」は、平成28年度から、「採れたて！農産物直売「とことこ市」として、毎月第2火曜日に市役所別館入口前広場及び毎月第3日曜日に元町コミュニティ広場にて、定期的なイベントとして実施している。		所沢ブランドの確立や「所沢農産物応援隊」を活用し、積極的な地産地消事業の展開を図る。	
評価日	H28.8.17	評価者職氏名	農業振興課長 三枝 恵一	

環境影響	有益な環境影響	1-1地球温暖化の防止	3-1緑地の保全と緑の創出	有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成、公用車の使用、ガソリン(発電機)の使用	規制を受ける環境法令等	無
						緊急事態	無